



Gluegent Gate

管理者ガイド(9.特権ID管理)



目次

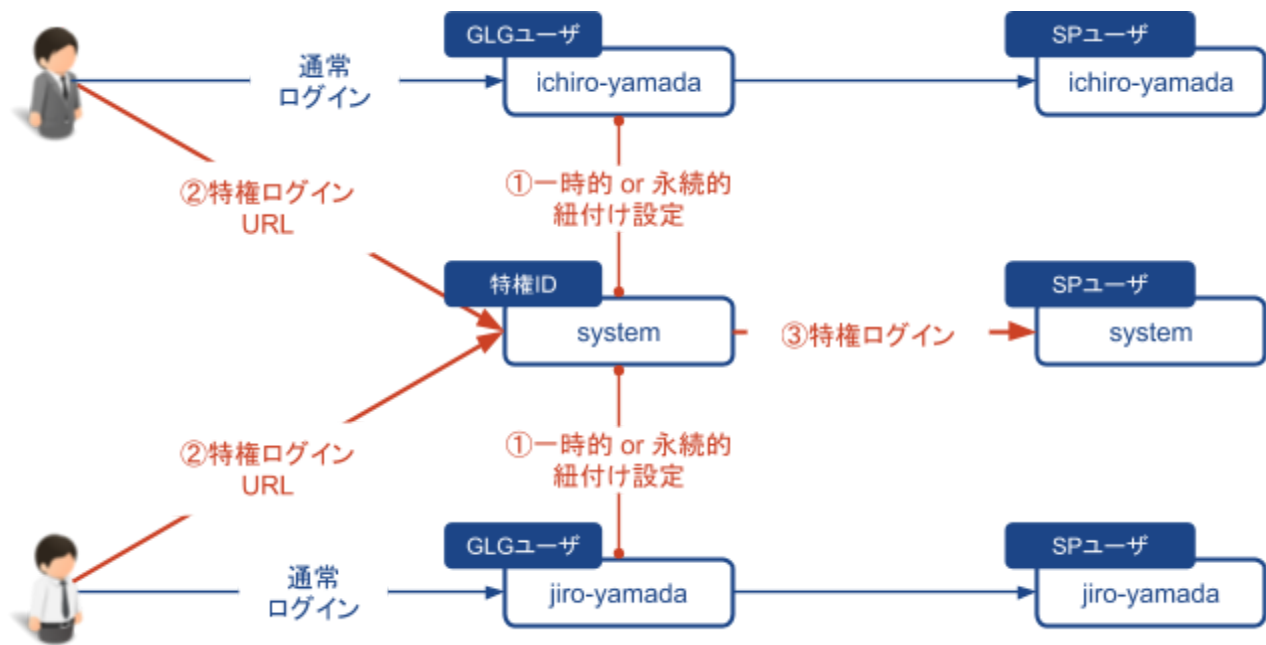
はじめに	2
特権ID管理の概要	2
特権IDの管理	3
特権IDの作成	3
特権IDの削除	5
特権IDの割り当て	6
特権IDの割り当て	6
特権IDの割り当て解除	7
特権IDでのログイン	8
注意事項	9

はじめに

この度はGluegent Gateをご導入いただき、誠に有難うございます。
本書はシステム管理者を対象として、Gluegent Gateの機能・設定に関する解説を行います。
本書は2020年10月1日時点の情報を元に作成しているため、実際の画面や仕様と異なる場合があります。
本書に記載のない情報等は下記URLにて随時公開しております
<https://support.gluegent.com/hc/ja/categories/201124422>
※特権ID管理は2020年1月以降にご契約いただいたお客様のみご利用いただけます。

特権ID管理の概要

特権ID管理は、本来Gluegent Gateユーザに紐付いたSP¹ユーザとは別のSPユーザを一時的または永続的に割り当てログインさせることができる機能です。
利用例としては、通常のGluegent GateユーザでSP側のシステム管理ユーザに一時的にログインさせたい場合や、複数のGluegent GateユーザでSP側のシステム管理ユーザにログインさせたい場合などで、SP側のシステム管理用ユーザのパスワードを教えたり複数人で共有することなく、各自のGluegent Gateのユーザ名とパスワードでログインさせることが可能になります。



1. Gluegent Gate管理者は予めGluegent Gate管理画面にて特権IDを作成します。ID同期で同時にSP側にユーザを作成することも可能です²。
2. Gluegent Gate管理画面のユーザ詳細画面にて、作成した特権IDの紐付けと紐付け期間を選択します。
3. 特権IDが紐付けられたGluegent Gateユーザは、専用の特権ログインURLにアクセスし、自身のGluegent Gateユーザ名とパスワードでログインします³。

¹ SPとはGSuiteやOffice365、Salesforce、その他Gluegent Gateの連携対象サービスを指します。

² 特権IDはGluegent Gateライセンスを消費しません。SP側ユーザはSP側ライセンス形態に従います。SP側ユーザの権限はSP側で設定してください。

³ 特権IDでのログインはアクセス権限ルールは適用されません。



4. ログイン先のGluegent Gate画面にてログイン先のSPを選択します。



特権IDの管理



特権IDの作成

特権IDを作成するには左メニューの「新規作成」をクリックします。





特権ID管理 | 特権ID 新規登録

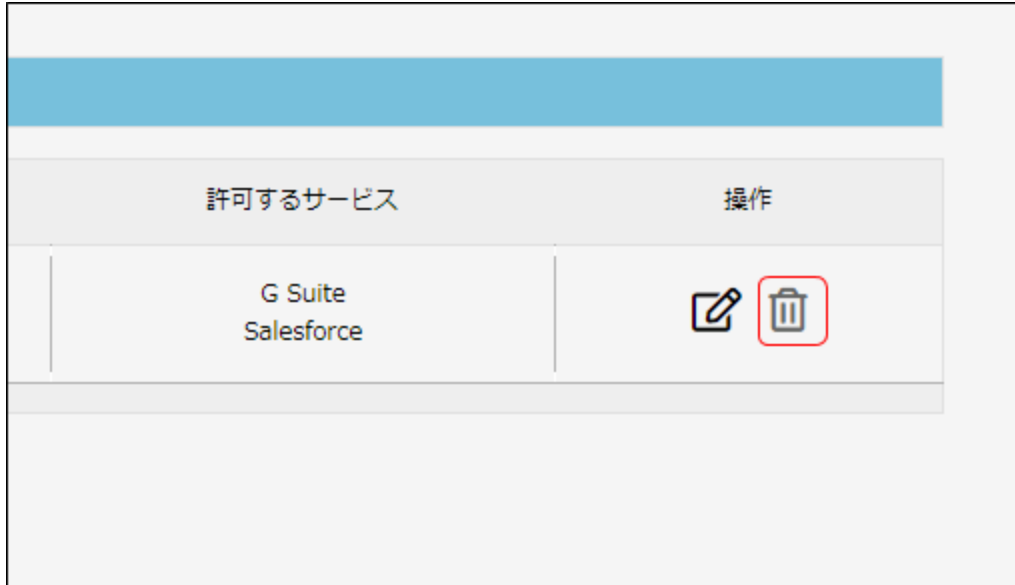
特権ID	
ユーザID ※	<input type="text"/> @siosex.org
氏名 ※	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
メールアドレス ※	<input type="text"/> @ <input type="text"/>
状態	<input type="button" value="有効"/>
ID同期	<input checked="" type="checkbox"/> 有効
許可するサービス	<input type="checkbox"/> Adobe Creative Cloud <input type="checkbox"/> G Suite <input type="checkbox"/> Office 365 <input type="checkbox"/> PrimeDrive <input type="checkbox"/> Salesforce

ユーザID	Gluegent Gate内部で識別するためのIDを指定してください。 ※他の特権IDやGluegent Gateユーザと重複する値は指定できません。
氏名	任意の値を指定してください。
メールアドレス	他の特権IDやGluegent Gateユーザと重複しない値を指定してください。
状態	特権IDの有効/無効を指定します
ID同期	下で指定するサービスの内、プロビジョニング対応サービスへのユーザ同期を有効にするかを指定します。
許可するサービス	特権IDログインを許可するSPにチェックを入れます。 ※プロビジョニングに対応したSPはユーザ同期も行われます。



特権IDの削除

特権IDの一覧にてチェックを入れて「削除」するか、または削除したい特権IDのゴミ箱アイコンをクリックします。





特権IDの割り当て

特権IDの割り当て

前項で作成した特権IDをGluegent Gateユーザに割り当てます。
 ユーザ詳細画面を開き、右上の「特権ID」タブをクリックします。

「追加」をクリックしてこのユーザが特権IDを利用して、どのサービスに、いつまでログインできるかを指定します。

サービス	このユーザに特権IDでログインさせたいサービスを指定します。
特権ID	前項で作成した特権IDを指定します。(候補から選択)
取消契機	一回のみ / 期間指定 / 無期限 から選択します。



特権IDの割り当て解除

割り当てた特権IDの「削除」をクリックして「更新」します。

サービス	特権ID	取消契機	
G Suite	system@siosex.org	無期限	削除

付与する特権ID

追加

更新



特権IDでのログイン

特権IDを割り当てられたGluegent Gateユーザは以下のURLにアクセスし特権IDポータルにログインします。

`https://auth.gluegent.net/privilegedid?tenant=<テナントID>`

※特権IDログインの際の認証は認証ルールのみ適用され、アクセス権限ルールは適用されません。

Gluegent Gate

ログイン

ユーザ名

パスワード

ログイン

特権IDポータルにログイン可能なSPのサービスが表示されます。
利用したいSPのサービスをクリックしてログインします。





注意事項

- 通常のGluegent Gateユーザと特権IDは同時にログインすることはできません。
一方のユーザからログアウトするか、別のブラウザやシークレットウィンドウなどを利用してユーザを使い分けてください。



Gluegent Gate
管理者ガイド(9.特権ID管理)

2020年10月1日
サイオステクノロジー株式会社

※本書に記載されている製品名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。
※本書の内容の無断転載および改変を禁止します。